

平和アピール1981

ヨハネ・パウロ二世

来広記念行事

2/23 2025
SUN

ミサ 9:30 世界平和記念聖堂

司式：李聖一 神父

講話 11:00~12:15

ラサール会館 2F ホール
「被爆二世として思うこと」

2/25/TUE

映画 12:15~13:30

「for you 人のために」

ミサ 10:00~11:30 幟町教会地下聖堂

司式：斎藤眞仁神父・伊藤正広神父

ミサ後 聖ヨハネ・パウロ二世銅像前

お話：斎藤眞仁神父

祈りの集い 16:30~17:00 平和公園慰霊碑前

被爆 80 年を記念して高校生とともに祈る

被爆二世として思うこと

李聖一 神父

1955年8月4日 島根県邑知郡市木村にて出生
12月25日 広島市観音町教会にて受洗
1973年3月 広島市立基町高等学校卒業
4月 南山大学文学部哲学科入学
1976年3月25日 イエズス会入会
1985年3月16日 司祭叙階
1986年3月 上智大学院神学研究科修士課程修了
1986年~1999年 六甲学院
1999年~2010年 広島学院 (2003年~2010年校長)
2006年~2012年 大船・鎌倉修道院院長
2011年~2016年 栄光学園
2016年~2025年 上智学院 (イエズス会中等教育担当理事
/カトリック・イエズス会センター長)



主催：広島地区 正義と平和推進チーム
問合せ：peace19810225@yahoo.co.jp

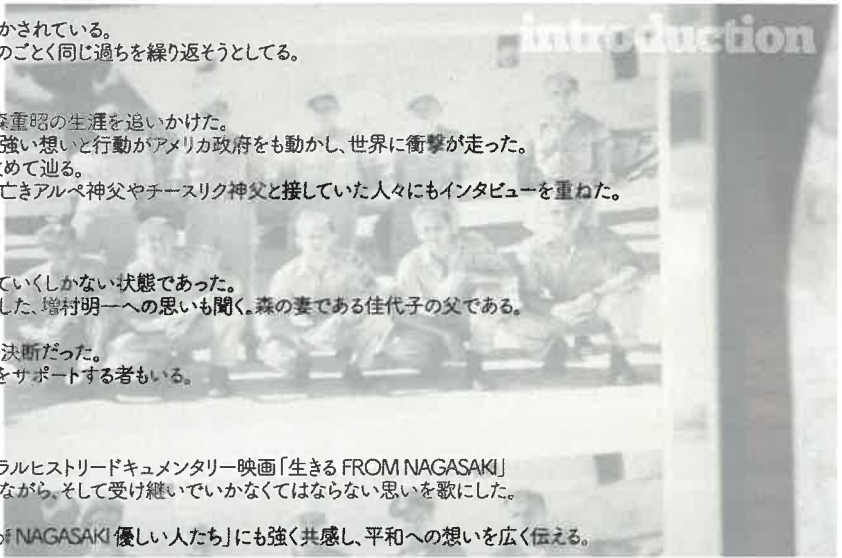
世界情勢が急速に冷え込んでいっている今、再び核兵器の使用がほめかされている。多くの犠牲者が出た広島への原爆投下から77年が経ち、それを忘れたかのごとく同じ過ちを繰り返そうとする。人類は学ぶことをしないのか。

本作では、2016年にオバマ元米大統領が広島訪問時に抱き寄せられた森重昭の生涯を追いかけた。「原爆が投下された広島にアメリカ人もいた」という事実を追いかける森の強い想いと行動がアメリカ政府をも動かし、世界に衝撃が走った。被爆したアメリカ人捕虜に所縁のある場所などを森自身が、妻・佳代子と改めて迎える。惨禍の広島で救助活動を行った外国人神父たち。活動の中心だった今は亡きアルペ神父やチースリク神父と接していた人々にもインタビューを重ねた。そこには人種を超えた結びつきが確かに存在していた。

被爆者にとって「空白の10年」と言われていた時期があった。被爆者への医療、経済的援助が乏しく、差別・偏見も多い中で自力で生きていくしかない状態であった。その被爆者たちのために被爆者手帳取得のための制度を作るために尽力した、増村明一への思いも聞く。森の妻である佳代子の父である。また被爆者健康手帳(被爆者手帳)の取得をあえて拒む人々も存在した。差別を恐れ、被爆者であることを知られたくないなど、複雑な心境の中での決断だった。長い年月を経て事実を受け入れる心の準備ができた今、取得を目指す人をサポートする者もいる。そこに見える思いとは…。原爆と言う悲劇の中にある、「人のため」を思う心。この時代に問いたい。

また本作「for you 人のために」、それに続いて公開される長崎被爆者オーラルヒストリードキュメンタリー映画「生きる FROM NAGASAKI」の主題歌「エレジー」を、BONNIE PINKが書き下ろした。様々な思いを感じながら、そして受け継いでいかなければならない思いを歌にした。シングルとしてデジタル配信される。エグゼクティブ・プロデューサーに食作家の園山真希絵を迎える。「a hope of NAGASAKI 優しい人たち」にも強く共感し、平和への想いを広く伝える。

introduction



何を思い人のために... その源は...



2016年、オバマ大統領(当時)が歴代アメリカ大統領として初めて被爆地広島を訪れた。多くの被爆者が追悼式典に参列する中に森重昭の姿があった。オバマ大統領は森の前で立ち止まり、優しく彼を抱き寄せた。その時の意味とは。

アメリカが原爆投下地を決定した時、その地にアメリカ人がいないかも選ぶ基準となった。しかし、実は数日前に日本軍によって撃墜されたアメリカ軍機の捕虜が広島にいたのだ。その事実を40数年かけて調べ上げ、乗組員らの遺品をアメリカ人家族に返却したのが森である。彼をそこまで動かしたのは何なのか。



また広島には人のために尽くした人たちが多くいる。原爆手帳の取得や制度の見直し、暮らしへの寄り添い。立ち足る挫折を乗り越えた力とは。

被爆しながらも救護活動を続けた外国人神父たち。自身も怪我を食いながら、広島市民の救護活動を行っていた。被爆直後は外国人であることで恐怖を感じながらも、市民に寄り添い続けた。

なぜ彼ら、彼女らはそこまで人のために動くのだろうか。広島原爆を通し、当時の惨状から人々の生き様を浮き出し、「人のために生きた人たち」をフューチャーしたドキュメンタリー映画。



監督*松本和巳

主題歌*エレジー 作詞/作曲/歌*BONNIE PINK アレンジ*Shingo Suzuki 音楽*松本俊明
 プロデューサー*石原ゆり奈 共同プロデューサー*遠藤洋典 エグゼクティブプロデューサー*園山真希絵
 宣伝プロデューサー*井内徳次 音楽協力*上阪伸夫 切り絵デザイン・製作(特別協力)*夕帆

<出演>森重昭 森佳代子 榎本勝子 切明千枝子 深堀升治 佐藤奈保子 中本彰子 大本進 李聖一 ロバート・ディーターズ 福田末子 ルイス・カンガス
 <宣伝・配給>テンダープロ <編集>mksdgn / 合同会社Album <MA>大雪映像社 <制作>SDGsシェアプロジェクト / 合同会社Album <撮影アシスタント>藤江敬大 <制作アシスタント>奥野友子 <特別協力>株式会社フジパシフィックミュージック(岩崎淳) 株式会社タイスケ(糸川成美) 株式会社テラ(宇津木秀夫) origami PRODUCTIONS(藤沢真友) SDGsピースコミュニケーションプロジェクト <制作協力>NPO法人Support for Woman's Happiness 一般社団法人シンプルライフ協会<協力>ヴィタリ・ドメニコ 李相源 久保裕己 橋本公 イエズス会聖ヨハネ修道院カトリック磯町教会 祇園カトリック教会 山口カトリック教会 広島県原爆被害者団体協議会 第五福竜丸展示館 被爆体験を継承する会 FANO <サポーターズ>江成道子 NPO法人子育てパレット 大塚哲 河本晴光 高橋歌織 竹内一秋 田島昌代 松下弘美 湯浅吉博 <資料協力>アメリカ国立公文書記録管理局 在日米国大使館 <製作>映画「for you 人のために」製作委員会 SDGsシェアプロジェクト ©映画「for you 人のために」製作委員会